株式会社プロッシモコンサルティング

2024 年度の活動

株式会社プロッシモコンサルティング
代表取締役　長戸　美樹（ながと　みき）

連絡先：nagato@prossimo-c.net
090-3810-9076

2025 年 1 月 28 日鳥取県庁「デジタルマーケティング 業種別実践セミナー
https://www3.nhk.or.jp/lnews/tottori/20250128/4040019533.html
＊　NHK ニュースの内容を動画でご覧いただけます。

鳥取 NEWS WEB

◀ 鳥取(

県内の事業者がＩＴ技術導入のポイント学ぶセミナー 鳥取

01月28日　17時24分

県内の企業が、ＩＴ技術を活用して業務の効率化や売り上げを向上させるための方法を学ぶセミナーが、２８日に鳥取市で開かれました。

県が開いたこのセミナーでは、東京のコンサルティング会社の代表が講師を務め、飲食業や病院などの担当者７人が参加しました。

このなかで講師は、モノやサービスを消費者に直接提供する業種では、ＬＩＮＥなどＳＮＳを通して客とつながりを持ちやすいため、消費者の需要を把握するためにＩＴ技術を導入すると恩恵を受けやすいと説明しました。

またキャッシュレス決済や、飲食店で注文を取る際にタブレット端末を活用するなど、消費者と接する業務にＩＴ技術を導入することで、事業者の負担を大きく減らすことができると紹介しました。

ただ、こうした業種でＩＴ技術を活用する場合、顧客にも技術を利用してもらう必要があるため、事業者ごとに顧客の年代などを分析した上で、どの技術を導入するのが適切かを検討することが大切だと話していました。

参加した鳥取市内の病院の担当者は「患者のことを考えてデジタル化を進める必要があると改めて感じた。病院にはさまざまな課があり、悩みがあると思うので、それをうまくまとめて効率化につながる取り組みができればと思う」と話していました。

日本海新聞　２０２５年１月２９日版

「デジタル活用、業種別に学ぶ　鳥取県がセミナー」

https://www.nnn.co.jp/articles/-/464661

デジタル活用 業種別に学ぶ

鳥取県がセミナー

人手不足や働き方改革に対応する実践的なデジタル活用を学んでもらおうと鳥取県は28日、企業を対象にしたセミナーを鳥取市内で開いた。参加者は講義を通して自社に適した活用法について考えた。

業種別に時間を分けて開催し、東京でコンサルティング会社を経営する長戸美樹さんが講義。このうち建設、運輸、製造業に向けたセミナーでは、現場と本部との遠隔業務が多く発生する業態だが「ＩＴやＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）の仕組みがすでに多く用意され、情報共有が実現している」と解説した。

社員が作ったアプリで効率化を成功させ、業務を大幅に削減させた製造業者の事例などを紹介し、「自ら先頭になって取り組む『ファーストペンギン』になれる社員が必要。大事なのはチャレンジして業務を変えていくこと」と訴えた。

このほか、飲食や観光などのサービス業、卸売業や情報通信などに向けたセミナーがあった。29日には米子市でも開かれる。（中村宏）

業態に合わせた実践的なデジタル活用の重要性を説明する長戸さん＝28日、鳥取市扇町の県民ふれあい会館

日本商工会議所「会議所ニュース」2024 年 8 月 1 日号

・経営指導員全国研修会　事業者の自己変革支援 2024 年 8 月 1 日

日本各地の商工会議所から約 170 名の経営指導員が集まり、2 日間で講義・ワークショップを実施した。

2024年（令和6年）8月1日（木曜日）

経営指導員全国研修会
事業者の自己変革支援

日本商工会議所は7月4～5日、「第11回商工会議所経営指導員全国研修会」を香川県高松市で開催した。研修会には、全国157商工会議所から経営指導員ら170人が参加した。今年は「事業者の自己変革・自走化を促す伴走型支援」「中小・小規模事業者のデジタル化を進める支援」をテーマにパネルディスカッション、グループ討議などを行った。

パネルディスカッションでは、伴走支援やデジタル実装に関する具体的な企業支援事例を発表。各支援事例の掘り下げや商工会議所組織内における伴走支援ノウハウの共有、経営指導員の育成などについて意見交換を行った。

グループ討議では活発な意見交換が行われた

グループ討議では、ケーススタディを基に伴走支援やDX実装の進め方、組織内展開の方法や課題などについて、21グループに分かれて、事業者を取り巻く環境の重要性も共有された。

同研修会は、全国の経営指導員が一堂に会し、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境や直面する経営課題などについて共通認識を深めるとともに、経営指導員間のネットワークを強化し、経営支援に係る優れた好事例・ノウハウを各地商工会議所間で共有することにより、商工会議所全体の経営支援力の向上を図ることを目的に2012年度から開催している。次回は2025年7月上旬頃に北海道札幌市で開催予定。

一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会

2024 年 12 月 19 日（木）「全国ワークスタイル変革大賞 2024 全国大会」支援部門　大賞

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000093.000115435.html

受賞企業/団体： 株式会社プロッシモコンサルティング

支援プロジェクト： 埼玉県でいちばん小さな商工会をまるごと支援、地場産業がみごとに復興！

登壇者： 株式会社プロッシモコンサルティング 代表取締役 長戸 美樹 氏

取り組み概要： 埼玉県南河原商工会と連携し、スリッパ製造事業者等の経営改善を支援。**IT コーディネータとしてデジタル活用を推進**するとともに、展示会出展やマスコミ活用を通じて、**認知度向上と販路開拓を実現**。さらに、**商工会職員の意識改革**や、**事業者自身のモチベーション向上にも貢献**し、**地場産業の復興**に繋げた。この功績は、**商工会グランプリで全国一位**となるなど、高く評価されている。

評価ポイント：

専門家の立場から商工会と連携し、地場産業であるスリッパ製造事業者のデジタル化推進と経営改善を強力に支援。その結果、事業者だけでなく商工会職員の意識改革にも繋げ、地域全体の活性化に大きく寄与している。

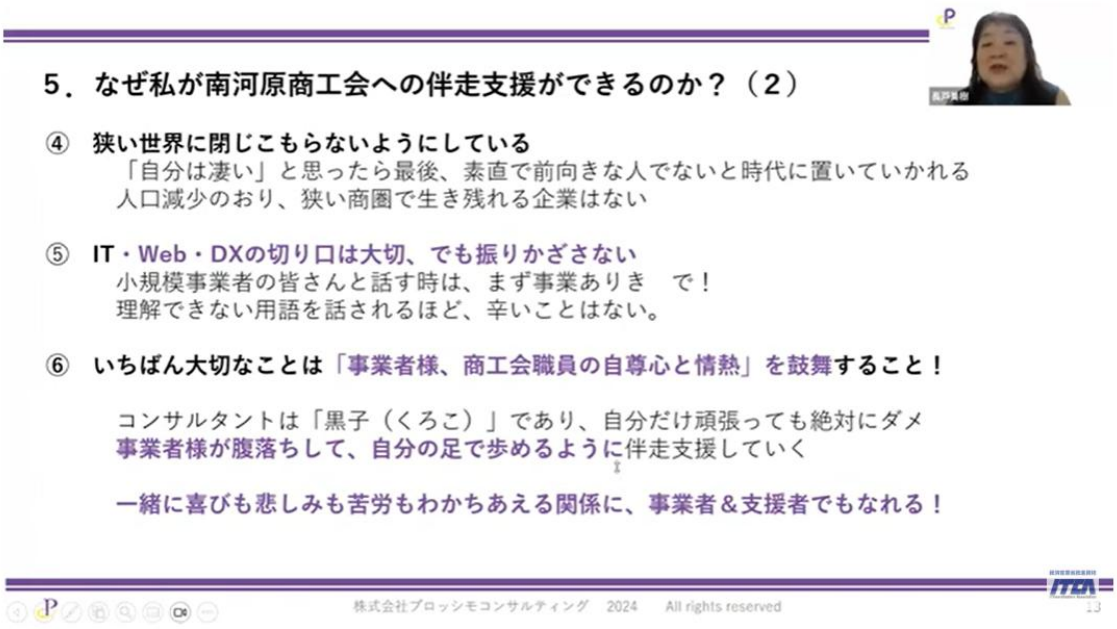
展示会出展やマスコミ活用といった具体的な施策で、南河原スリッパの認知度向上と販路開拓に成功。**地域経済の活性化に貢献する持続可能な支援モデルを構築している点を高く評価。**

特に、事業者への動機づけや、持続的な事業推進へのフォローなど、成果を出す上での取り組みは**他地域の模範となる。**

特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会　2024 年度 ITCA　AWARD
【ITCA 表彰 2024】地域支援賞　最優秀賞

埼玉県でいちばん小さな商工会が「21 世紀商工会グランプリ」に

＊　YouTube　でプレゼン動画をご覧いただけます。



【ITCA表彰2024】地域支援賞02 長戸美樹（株式会社プロッシモコンサルティング）

自己紹介
長戸　美樹（ながと　みき）

株式会社プロッシモコンサルティング　代表取締役
一般社団法人 中小企業デジタル経営推進機構　副代表理事
一般社団法人つむぎすと（事業承継協会東京支部）　理事
中小企業診断士立教会（立教大学校友会組織）　会長
株式会社経営創研　パートナー　＊認定経営革新等支援機関

【保有資格】
経済産業大臣登録　中小企業診断士（215282）
経済産業省推進資格　IT コーディネータ（018102002C）
特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会認定　共通 EDI 推進サポータ（E012002006）
一般社団法人事業承継協会認定　事業承継士（JP-S00774）

【専門家登録】日本商工会議所ならびに埼玉県内支援機関（埼玉県中小企業団体中央会・
埼玉県商工会連合会・南河原商工会　等）

【経歴】
京都府京都市出身、東京都世田谷区在住。
総合商社・輸入雑貨小売業・アパレルを経て、2002 年 1 月に経営コンサルタントとして独立開業。 2001 年中小企業診断士登録、2002 年 IT コーディネータ登録。
2023 年法人化し、株式会社プロッシモコンサルティングの代表取締役となる。
IT/DX の機運醸成・身の丈活用をテーマにして、日本全国でセミナーやコンサルティングに取り組み、「経営と IT の橋渡し」を実践している。
特に 2024 年度は**経営指導員向け「DX 支援時の伴走支援の在り方」のテーマでの出講**が多く、多数のセミナーに登壇した。

【専門分野】
・中小・小規模事業者の IT 活用・DX 推進支援（伴走から自走を目指す）
・ファッションビジネス・ライフビジネス業界向け支援
・事業計画策定支援（新規事業開発・企業再生・事業承継等）
・地域創生、地場産業・伝統工芸産業の活性化支援